

世界史 B 問題

はじめに、これを読みなさい。

1. この問題用紙は 14 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、受験票と照合して確認すること。
3. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に氏名を記入すること。
4. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。
5. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 解答用紙はすべて回収する。持ち帰らず、必ず提出すること。ただし、この問題用紙は、必ず持ち帰ること。
10. 試験時間は 60 分である。
11. マーク記入例

良い例	悪い例
	

〔I〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

12世紀から13世紀のヨーロッパは、中世的秩序を確立していく時代であった。諸国は国内の封建諸侯をおさえて中央集権的政治権力を成長させ、また、ローマ＝カトリック教会はギリシア正教会との対立を深めた。他方、西欧固有の文化が生み出され、キリスト教の信仰を理論的に体系化しようとする動きは、^(a)スコーラ学を大きく発展させていった。^(b)

カロリング家断絶後、西フランクでは 朝が出現するが、その直轄地はパリ周辺にとどまった。また、^(c)ブランタジネット朝成立後はフランスの西半分は同朝の支配するところであった。しかし、40年余にわたって在位したフランス王 は、13世紀初、ノルマンディーなどイングランド王の大陸所領の大半を没収して王領地の拡大につとめ、行政機構の整備を進めた。

ドイツでは、11世紀に教会改革運動が推し進められ、聖職叙任権をめぐる皇帝と教皇との対立がつづいた。両者間で妥協的な協約が結ばれたが、対立が完全に解決されたわけではない。^(d)また、歴代皇帝が への遠征によってドイツをしばしば離れ、皇帝に直属する有力都市や諸侯の抗争がつづいたことは、国内の統一を困難とした。^(e)

スカンディナヴィアでは、ノルマン人がデンマーク・ノルウェー・スウェーデンの諸国をたてたが、1016年にイングランド王となった によって、デンマークとノルウェーは統一された。スウェーデンでは13世紀半ばには国家の制度が徐々に整備され、支配地域を拡大した。これら3国は、1397年、デンマーク王家の支配の下で同君連合結成の同盟を結ぶこととなる。^(f)

スラヴ世界でも諸民族が国家を形成していくが、ここではギリシア正教とローマ＝カトリック、ビザンツ文化と西欧文化の影響が拮抗した。9世紀にはノヴゴロド国、さらにキエフ公国が建国され、10世紀末には大公 はギリシア正教に改宗した。それに対して西スラヴ人はローマ＝カトリックを受入れた。そのなかで 人は10世紀ころに建国し、14世紀にはカジミエシュ大王のもとで繁栄し、その後リトアニア人と同君連合国家を創設した。

問 1 空欄(ア)～(カ)に最も適切な語句を入れなさい。

問 2 下線部(a)に関連して、ローマ＝カトリック教会とギリシア正教会が完全に分裂したのは何年か。

問 3 下線部(b)に関連して、以下の問いに答えなさい。

- (a) この時代、普遍の存在をめぐる論争が行われたが、アベラールらが唱えた主張は何と呼ばれるか。
- (b) スコラ学の体系化に大きな影響を与えたギリシアの哲学者を一人あげなさい。

問 4 下線部(c)に関連して、プランタジネット朝時代の出来事A～Dを起きた順に並べなさい。

- A. ワット＝タイラーの乱
- B. マグナ＝カルタの公布 ^{13c 頃}
- C. 模範議会の召集
- D. クレシーの戦い

問 5 下線部(d)に関連して、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. この協約が締結された都市は、ライン川沿岸に位置する。
- B. この協約成立時の皇帝は、ハインリヒ 4 世であった。
- C. この協約成立の時期は、第一回十字軍と重なる。
- D. この協約で、教皇は高位聖職者の叙任権を喪失した。

問 6 下線部(e)について、これらの都市は何と呼ばれるか。

問 7 下線部(f)について、13世紀にスウェーデンが支配した地域を一つ選びなさい。

- A. アイスランド
- B. グリーンランド
- C. アイルランド
- D. フィンランド

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

中国の長い歴史は王朝の興亡によって形づくられている。そしてその興亡の過程には、ほぼ決まって激しい動乱がみられた。そのことから中国史は「一治一乱」の歴史とも表現され、今日にまでおよぶ中国史の一つの特色をなしている。

王朝が交替する時に起こった反乱のなかに、農民・民衆の側から姿を現して歴史に名を留めた多くの反乱が存在する。そのなかで最初に名が挙げられるのが、秦朝の末期、北辺の長城防衛のために徴発された陳勝と呉広が、始皇帝の急激な統一政策に不満を募らせて起こした反乱である。秦はこれを契機とする混乱のなかで滅び、代わって劉邦が権力を握り、漢が成立した。

漢という王朝は、王莽の新という短期政権をはさんで前漢と後漢に分れるが、その後漢時代の末期、184年に中国史上で最初の宗教反乱となる黄巾の乱が勃発し、それをきっかけに始まった動乱のなかから、次代の三国時代につながるリーダーが登場し、互いに覇を競うこととなった。

時代は下って、7世紀の初めの隋朝末期、全土に大小様々な農民反乱が巻き起こった。これは主に、隋の煬帝が強行した一連の土木事業や対外戦争にたいする農民の反抗であり、この結果、唐朝が新たな支配者に躍り出ることになった。

短命な隋に代わった唐は300年近い命脈を保つが、その末期、過去に例をみない激しい黄巢の乱が勃発した。黄巢本人は科挙の受験に失敗したものであったが、その下には唐朝の専売制などによる厳しい収奪に抵抗する民衆たちが多く加わり、各地を流動しながら唐の基盤を掘り崩し、最南部では広州にまで移動し、その地に来住していた異民族を殺りくした。

次の宋(北宋)は、最後は北から勢力を伸ばした金によって南に追われるが、それに先立つ時期、黄河下流の山東地方の梁山泊なる地を根拠地とした民衆の反乱があった。これを題材にとってできた物語が、中国を代表する長編歴史小説の一つ、(ア)となる。

17世紀前半の明末、重税や飢饉によって生み出された大量の流民を組織して一大勢力となった李自成の反乱軍は、1644年に国都の北京に攻め入り、明を滅亡させた。しかしそのすきをついて、中国東北部で勢力を強めていた満州族の清

が、山海関を越えて中国内地に攻め入り、新たな支配者となる道が開かれた。

その清朝の後半期、中国南部の地から、洪秀全が上帝会というキリスト教の結社によって決起し、最後は南京に都を置く独立国を築く太平天国の乱が起こった。その領内では天朝田畝制度とよばれる共産的土地制度が試みられ、アヘンの厳禁や男女平等をうたい、その後の近現代史上の民族運動や革命運動に大きな影響を与えることとなった。

問 1 下線部(a)に関連して、当時長城の北側で強盛となった騎馬民族は何と呼ばれるか。

問 2 下線部(b)に関連して、陳勝は決起にあたり、自らの立場をどう主張したか。最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. 帰去来いざ、田園まさに蕪(あ)れなんとす。
- B. 弥勒仏下生し、まさに世主となるべし。
- C. 王侯将相、いづくんぞ種あらんや。
- D. 蒼天すでに死す。歳は甲子に在り。天下大吉。

問 3 下線部(c)に関連して、次の文章中の下線部A～Dで、誤りを含むものを一つ選びなさい。

王莽は前漢の外戚の立場から実権を握り、『春秋』にもとづく復古的な政策を強行し、土地や奴隷の売買を禁止して社会の混乱を招き、最後は決起した赤眉の乱を契機とする全国的反乱によって倒された。

問 4 下線部(d)について、この反乱を導いた宗教結社は何と呼ばれるか。

問 5 下線部(e)について、この煬帝による対外戦争で3度にわたる攻撃を阻み、隋を滅亡に追い込んだ相手国の名を答えなさい。

問 6 下線部(f)に関連して、唐代後半期に新たに課税されることになった嗜好品は何か。

問 7 下線部(g)に関連して、当時広州に海路によって訪れていたなかにアラブ人がいた。かれらは中国史書にどう記されているか。最も適切なものを一つ選びなさい。

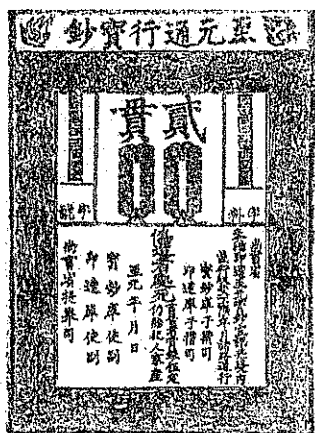
- A. 大食 B. 崑崙 C. 林邑 D. 天竺

問 8 下線部(h)について、この金によって起こされた北宋滅亡につながる政治事件は何と呼ばれるか。

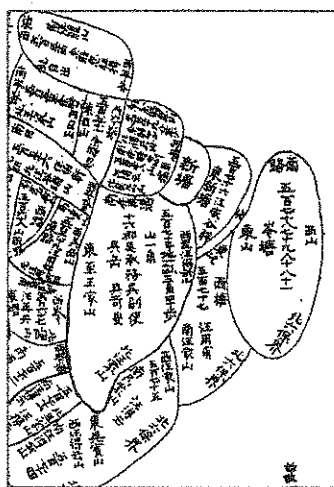
問 9 空欄(ア)に最も適切な語句を入れなさい。

問10 下線部(i)に関連して、明代の農民は「魚鱗図冊」と呼ばれる土地台帳に登録されたが、それに該当するものを一つ選びなさい。

A



B



C



D



問11 下線部(j)に関連して、この山海関を越えた時の清の皇帝は誰か。

川順治帝

問12 下線部(k)について、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. 太平天国の乱によって、清の府兵制軍事力の無力さが露呈された。
- B. 太平天国の乱は、袁世凱らの率いる郷勇などによって鎮圧された。
- C. この時期、ロシアは清に迫り北京条約によって沿海州を獲得した。
- D. この反乱は、伝統化した辮髪の廃止にまでは踏み切らなかった。

問13 下線部(l)に関連して、近代史上のアジアの民族運動(あ～え)を、起きた順に並べたものを一つ選びなさい。

(あ) イスラーム同盟(サレカット=イスラーム)結成

(い) 五・三〇運動

(う) カルカッタ大会4綱領採択

(え) 三・一運動

A. (え)→(い)→(あ)→(う)

B. (あ)→(う)→(い)→(え)

C. (い)→(え)→(う)→(あ)

D. (う)→(あ)→(え)→(い)

〔Ⅲ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

イギリスは、16世紀半ばから17世紀後半にかけて、毛織物を中心とする工業生産が発展し、18世紀後半にはフランスとの植民地戦争に勝利を収めて世界の海上権を握り、多くの植民地を獲得した。^(a)さらに、アフリカ・西インド諸島・北アメリカ植民地間の交易で莫大な富を得る一方、イギリス東インド会社を利用した香料などの商取引やインド産綿布の貿易独占^(b)を通して、イギリス本国の産業発展を大いに促進させた。

しかし、産業革命の口火を切ったのは、綿工業の部門である。とりわけ、18世紀以降の紡績機・織機の発明とその改良は、生産を飛躍的に増大させた。イギリス産業革命の一大原動力となったのは、動力機としての蒸気機関の発明^(c)である。それは、やがて力織機、製鉄技術、船舶・鉄道などの交通機関にも利用されるようになり、生産や運輸に飛躍的な発展をもたらした。^(d)

産業革命後、イギリスでは、多くの自由主義的改革がおこなわれ、オコンネルらの運動によって1828年には審査法が廃止され、1829年には が成立した。また、有権者のきわめて少ない腐敗選挙区が依然として議員を選出できていたのに対し、 などの新興工業都市は都市選挙区にすら指定されていなかった。こうした腐敗選挙区を廃止し、中間層にも選挙権を拡大した第1回選挙法改正^(e)が実現をみたのは、1832年のことである。しかし、この選挙法改正で利益を得られなかった労働者は、6か条の人民憲章を掲げてチャーティスト運動を展開した。その一方、産業資本家や都市労働者にとって不利益であった穀物法^(f)が1846年に廃止された。

産業革命と同じ頃、経済思想の上でも新しい考え方が生み出された。アダム＝スミスは を著して、富の源泉を国民の生産活動全体に求め、個人の自由な経済活動を説く自由放任主義を主張した。その学説は、 やリカードなどによって継承され、古典派経済学という学問を形成し、当時の政治思想や社会政策に大きな影響を与えた。

他の国でも、イギリスの後を追って、産業革命が進められた。フランスでは、19世紀はじめ頃から産業革命が始まったが、その進展はゆるやかであった。ド

イツでは、ドイツ関税同盟による統一市場の形成などを契機として、1830年代から重工業中心の産業革命がすすめられていった。アメリカ合衆国では、南北戦争後に重工業が本格化した。また、ロシアや日本では、いずれも国策による産業革命が推進された。

しかし、こうした産業革命の変化のなかにあつて、食料や原料の供給地とされたアジア、アフリカ、ラテン＝アメリカなどの植民地や従属国の経済は、ゆがんだ発展を強いられたのである。

問 1 下線部(a)に関連して、18世紀後半における北米での英仏植民地戦争を一つ選びなさい。

- A. 七年戦争
- B. アン女王戦争
- C. スペイン継承戦争
- D. フレンチ＝インディアン戦争

問 2 下線部(b)に関連して、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. 1600年、ジェームズ1世によって設立された。
- B. クライヴはプラッシーの戦いで勝利した。
- C. アンボイナ事件を境にフィリピンに活動の中心を移した。
- D. 1833年、イギリス政府によって解散させられた。

問 3 下線部(c)に関連して、発明された順で正しいものを一つ選びなさい。

- A. ジェニー紡績機→水力紡績機→ミュール紡績機→力織機
- B. 水力紡績機→ジェニー紡績機→力織機→ミュール紡績機
- C. ミュール紡績機→力織機→水力紡績機→ジェニー紡績機
- D. 力織機→ミュール紡績機→ジェニー紡績機→水力紡績機

問 4 下線部(d)に関連して、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 1769年、ワットが蒸気機関を改良した。
- B. 1807年、アメリカ人フルトンが外輪式蒸気船を試運転した。
- C. 1814年、スティーヴンソンが蒸気機関車を実用化した。
- D. 1825年、リヴァプール～マンチェスター間に鉄道が開通した。

問 5 空欄(ア)に最も適切な語句を一つ選びなさい。

- A. 工場法
- B. 10 時間労働法
- C. カトリック教徒解放法
- D. 救貧法

問 6 空欄(イ)に最も適切な地名を一つ選びなさい。

- A. ロンドン
- B. エディンバラ
- C. ヨーク
- D. バーミンガム

問 7 下線部(エ)に関連して、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. 第 2 回選挙法改正で、農業・鉱山労働者に選挙権が与えられた。
- B. 第 3 回選挙法改正で、都市労働者に選挙権が与えられた。
- C. 第 4 回選挙法改正で、財産資格を有する 30 歳以上の男性すべてに選挙権が与えられた。
- D. 第 5 回選挙法改正で、21 歳以上の男女すべてに選挙権が与えられた。

問 8 下線部(フ)について、6 か条の人民憲章に含まれていないものを一つ選びなさい。

- A. 女性の普通選挙権
- B. 議員の毎年改選
- C. 無記名秘密投票
- D. 議員の財産資格廃止

問 9 空欄(ク)に最も適切な著作を一つ選びなさい。

- A. 経済学および課税の原理
- B. 自由論
- C. 諸国民の富(国富論)
- D. 資本論

問10 空欄(ケ)に最も適切な人名を一つ選びなさい。

- A. オーウェン
- B. マルサス
- C. スペンサー
- D. フーリエ

問11 下線部(g)に関連して、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. ドイツ関税同盟は、経済学者リストの影響を受けたものである。
- B. ドイツ関税同盟は、ザクセンが中心になって結成された。
- C. 1828年には、北・南部ドイツの2関税同盟が結成された。
- D. 1830年には、ドイツ関税同盟が発足した。

問12 下線部(h)に関連して、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. 1862年、ホームステッド(自営農地)法が制定された。
- B. リンカンは、1863年、奴隷解放宣言を公布した。
- C. 戦局は、1864年のゲティスバーグの戦いで北部が優勢になった。
- D. 南北戦争は1865年、連邦の勝利に終わり、奴隷制は廃止された。

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、下記の問いに答えなさい。

どのような暦を採用するかは、その国の政治や文化を反映している。月の満ち欠けをもとにして作られた太陰暦はシュメールに始まり、バビロニアでは季節を調整するために太陽暦と併用する太陰太陽暦として発展した。これに対して、古代エジプトでは、ナイル川の定期的な氾濫によって季節を知ることとなり、早くから太陽暦が採用された。かれらは、1年が365.25日だと認識していたという。

ローマでも太陰太陽暦が使われていたが、季節と暦の間に大きなずれが生じてきた。そのため紀元前46年ごろ、法令によって、一年を365.25日、4年に一度閏年として2月29日を設けるユリウス暦が採用された。この暦は、1582年にローマ教皇 によって1年の長さが365.2425日と改訂され、ヨーロッパから各地へと広がり、今日では多くの国々で採用される西暦となった。

イスラーム教に関連する行事は、ヒジュラ暦に基づいている。ヒジュラ暦とは、ムハンマドが信者とともに から に聖遷した622年を元年として定められた純粋な太陰暦である。それに対して11世紀後半、ウマル＝ハイヤームは、セルジューク朝のスルタン、マリク＝シャーの命を受け、正確な太陽暦を編んだ。

ついでイスラーム科学の影響を受けた元代の科学者 は、13世紀後半、1年を365.2425日とした太陰太陽暦である授時暦を作成した。授時暦は日本に伝えられ、江戸時代の貞享暦に影響を与えた。明代の終わりには、イエズス会宣教師として来航したドイツ出身 の協力で、徐光啓らが『崇禎暦書』を編纂した。

このような暦とは別に、朝鮮半島や日本では、十干十二支という中国起源の暦が現在も用いられている。現代のイランでもモンゴル支配の影響による十二支の暦とヒジュラ暦とが併用されており、文化の重層性を知ることができる。

では、人びとは時刻をどのように把握したのであろうか。イスラーム軍が中央アジアやイベリア半島へ勢力を拡大するにつれて、イスラーム教は、ペルシア語やトルコ語を母語とする人びとにも浸透していった。機械時計が開発される以前、イスラーム社会では、六信五行のひとつである礼拝が、ムスリムの生活に

ズムをもたらした。礼拝の時刻を知らせるアラビア語の朗誦が、時計の役割を果たしたといえるのである。その後、機械時計は、資本家によって管理される労働の時間を生み出した。今日の我々も、時間に追われてばかりいる。暦や時間の歴史を考え、自らの生活のリズムを再考する必要があるのかもしれない。

問 1 下線部(a)に関連して、古代エジプトにおいて多神教の中の主神である太陽神を何と呼んだか。最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. ファラオ
- B. アモン
- C. ラー
- D. オシリス

問 2 下線部(b)の暦を採用した人名を一つ選びなさい。

- A. クラッス
- B. カエサル
- C. オクタヴィアヌス
- D. ポンペイウス

問 3 空欄(ア)に最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. グレゴリウス1世
- B. グレゴリウス3世
- C. グレゴリウス7世
- D. グレゴリウス13世

問 4 下線部(c)に関連して、誤りを含むものを一つ選びなさい。

- A. ムハンマドがメッカを征服した。
- B. ムハンマドの後継者(カリフ)は、世襲で選ばれた。
- C. ムハンマドはムスリムがカーバ神殿に向かって礼拝することを定めた。
- D. ムハンマドの在世中、イスラーム共同体(ウンマ)が成立した。

問 5 空欄(イ)と(ウ)にあてはまる最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

- A. (イ) メディナ (ウ) エルサレム
- B. (イ) メッカ (ウ) エルサレム
- C. (イ) エルサレム (ウ) メッカ
- D. (イ) メッカ (ウ) メディナ

問 6 下線部(d)の著作を一つ選びなさい。

- A. 千夜一夜物語
- B. 王の書(シャー＝ナーメ)
- C. 三大陸周遊記
- D. 四行詩集(ルバイヤート)

問 7 空欄(e)にあてはまる最も適切な人名を一つ選びなさい。

- A. 郭守敬
- B. 霍去病
- C. 顔師古
- D. 賈思勰

問 8 空欄(e)にあてはまる最も適切な人名を一つ選びなさい。

- A. アダム＝シャル
- B. ブーヴェ
- C. カスティリオーネ
- D. レジス

問 9 下線部(e)に関連して、十干十二支で表された年がそのまま名称とされた

(あ)～(え)を、起きた順に並べたものを一つ選びなさい。

- (あ) 辛亥革命
- (い) 甲午農民戦争
- (う) 戊戌の政変
- (え) 壬午軍乱

- A. (う)→(あ)→(え)→(い)
- B. (い)→(え)→(あ)→(う)
- C. (え)→(い)→(う)→(あ)
- D. (あ)→(う)→(い)→(え)

問10 下線部(f)に関連して、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. スンナ派主導によるイラン革命が達成された。
- B. イラン革命を導いたのはモサデグ師である。
- C. イラン革命を機に第二次石油危機が起きた。
- D. イラン＝イラク戦争は、1991年に勃発した。

問11 下線部(g)に関連して、諸事項(あ)～(え)を起きた順に並べたものを一つ選びなさい。

- (あ) シーア派のイスマール派がファーティマ朝を建国した。
- (い) ウマイヤ朝の一族がコルドバに後ウマイヤ朝を建国した。
- (う) アッバース朝カリフ、マンスールがバグダードに新都を造営した。
- (え) イランから中央アジアを支配したサーマーン朝がブハラを首都とした。

- A. (え)→(あ)→(う)→(い)
- B. (い)→(う)→(え)→(あ)
- C. (あ)→(う)→(え)→(い)
- D. (う)→(い)→(あ)→(え)

問12 下線部(h)に関連して、最も適切なものを一つ選びなさい。

- A. 五行には、信仰告白や商業が含まれている。
- B. 六信には、イスラーム法(シャリーア)が含まれている。
- C. 断食とは、第9月の日の出から日没まで飲食を断つことである。
- D. 巡礼とは、一生に一度、岩のドームを参拝することである。

